

2023 年強化指定選手選考基準と処遇

強化指定選手選考基準（各種目・性別全て共通）

1. 強化指定選手の選考方法

ワールドスケートジャパン（以下 WSJ）が定める 2023 年強化指定選手は以下のように選考する

- ・日本選手権上位 5 名（2022 年 11 月）
- ・日本 OPEN 上位 3 名（2023 年春 開催予定）

※パンデミックおよび世界情勢等、大会が開催できない場合には追加大会を行わない

- ・上記対象の候補選手が強化指定選手登録を辞退しても繰上げは行わない

※世界情勢及び今後発表される国際連盟 World Skate（WSK）ルールの内容等により変更に関する協議が必要となる場合がある

強化指定ランクは以下のように区分する

(1) 強化指定選手 S

- ① 2022 年日本選手権 1 位の選手

(2) 強化指定選手 A

- ① 2022 年日本選手権 2 位、3 位
- ② 2023 年日本 OPEN 1 位、2 位

(3) 強化指定選手 B

- ① 2022 年日本選手権 4 位、5 位
- ② 2023 年日本 OPEN 3 位

(4) 特定強化指定選手 - 1

① 国際連盟ランキング 5 位以内 (2022 年 10 月現在 大会により変動する可能性あり)

※ランキングを下回った時点でその資格を喪失する

(5) 特定強化指定選手 - 2 (2022 年 10 月現在 大会により変動する可能性あり)

① 国際連盟ランキング 6~30 位

※ランキングを下回った時点で資格を喪失する

(6) 特定育成対象選手 ※2023 年より新設

- 強化指定選手ではないが、WSJ ランキング 10 位までの選手 (最小 2 名、最大 5 名) を選考  
選考時に中学生までの年齢である事が選考に関する年齢制限となる

※処遇に関しては別途説明

## 2. 強化指定選手および特定育成選手の期間について

### ●強化指定選手

- ・ 候補となった選手は期限内にワールドスケートジャパンの規程に同意し、競技者登録をもって強化指定選手となる
- ・ 2023 年 1 月 1 日より強化指定選手として開始、2023 年 12 月 31 日をもって 2023 年強化指定選手を終了とする。OWSR 対象大会派遣期間も同上
- ・ 世界情勢により 2023 年内に次年度日本選手権が行われなかった場合は WSJ スケートボード委員会にて協議し、今後の方針を 2023 年内に発表する

### ●特定強化指定選手

- ・ 特定強化指定選手-1 および特定強化指定選手-2 に関しては国際連盟より付与される大会参加に関するシード参戦権および予選からの参戦権を保持する選手を対象とし、その期間は国際連盟により大会毎に行われるシード保有および参戦権保有対象選手の発表時点から次大会の同発表までとする

なお、2022 年 10 月現在の国際連盟が定める規定では予選免除となるシード権は世界ランキング 1 位から 5 位までの選手に付与され、予選からの参戦権は世界ランキング 30 位までの選手に付与されているが、大会によりこの人数が変動する可能性があるため、その数に応じて両方の

特定強化指定選手の人数は変動する

### ●特定育成対象選手

- 強化指定選手と同じ（選考時に中学生までの年齢である事が選考に関する年齢制限となる）

## 3. 強化指定選手の種別と処遇

### (1) 強化指定 S

- 国際大会派遣費用の 100%を支給（WSJ 派遣大会に限る）
- WSJ 国内外における WSJ 強化合宿費用を援助

### (2) 強化指定 A

- 国際大会派遣費用の 75%を支給（WSJ 派遣大会に限る）
- WSJ 国内外における WSJ 強化合宿費用の 75%を援助

### (3) 強化指定 B

- 国際大会派遣費用の 50%を支給（WSJ 派遣大会に限る）
- WSJ 国内外における WSJ 強化合宿費用の 50%を援助

### (4) 特定強化指定選手 - 1

- 国際連盟ランキング 5 位以内 ※ランキングを下回った時点で資格喪失
- 強化指定選手 S ランクと同処遇

### (5) 特定強化指定選手 - 2

- 国際連盟ランキング 6～30 位 ※ランキングを下回った時点で資格喪失
- 強化指定選手 A ランクと同処遇

### (6) 特定育成対象選手

- NTC の利用、一部の WSJ 強化合宿参加などが可能となる
- 費用負担に関しては事案によって異なるため都度調整

- 国内合宿参加等、WSJ 招集に関する費用負担は強化指定選手 B と同処遇となる
- 選考時に中学生までの年齢である事が条件となる

※国際大会派遣費用とは日本代表チームとして指定ウェアを着用して同一行動することを原則とし、現住所から出発空港への交通費及び前泊が必要な場合の宿泊費、出国空港からの往復航空券（エコノミークラス）・現地移動費・現地宿泊費を指す

日本出発のWSJ代表チームと同一行動できない場合（海外から参加や事前現地入り・後日参加するなど）はWSJ代表チーム合流までの費用が自己負担となる

エントリー費用および海外保険、食費の補助（1日につき3000円）はWSJが負担する事とする

#### 4. WSJ 年間ランキング

日本選手権・日本 OPEN の合算ポイントが WSJ 年間ランキングとなる。※別表あり

#### 5. 規約

WSJ 代表チームとして連盟の補助を受け、海外遠征などチーム行動をする期間においてはユニフォームなど WSJ の公式スポンサーグッズの着用義務がある

尚、大会競技中のシューズに関してはこの限りではない

また、諸事情などにより WSJ 代表チームに途中合流する選手に関しては、チームと合流した時点から公式スポンサーグッズ着用義務が発生する